

「勉強なんて大嫌いでした」

私は中学2年生ぐらいまで勉強が大嫌いでした。特に理科・社会・国語・英語なんか…つまり、数学以外本当に嫌いでした。地元(広島)の公立中学に通い、不良の子も多くいましたが、そんな中でも数学以外平均点以上取ったことないという状況でした。定期考査前になってもまったく勉強しないものだから、母親に「勉強しなさい」と部屋に軟禁されていました。…が、引き出しに隠しておいたゲームを取り出して遊ぶか、漫画を読むか、たまにノートや教科書を開いてみれば睡魔に襲われ寝てしまうか、大体そんなものでした。典型的な勉強できない子のパターンだと思います。勉強面以外も全然真面目じゃなかったものだから、よく親や先生から何かにつけて「だからおまえは勉強出来ないんだ」なんてよく言われていました。劣等生のレッテルを貼られていたと言ったらいいのでしょうかね。本当に何かにつけて、だから、だから、だから、って何がだからやねんって感じですよ。そんな関係あるんかいって思うけど、勉強が出来ないものだから何も言い返せない。でも、とにかく勉強は嫌い、学校の先生も嫌いでした。特に理科の先生が嫌いでした(そんな自分が、まさか先生になるとは…それも理科の…)。

そんな私ですが、高校受験時には県内に落ちる学校は無いという成績になっていました。本当に、何があったのでしょうか…答えは簡単です。小テストを絶対に落ちないようにした。…以上！ 大事なのは、絶対に、の部分です。絶対にということは、ギリギリ合格を狙っての勉強ではありません。小テストは何が何でも満点を取るんです！！たぶん、本当にやっていない子はこれだけで、定期考査の点が格段に上がると思います。そのあとは、自然と勉強のやり方が分かってきてどんどん伸びます。ただ、もう一度言いますが、8割で合格とかではダメなんです。何が何でも満点で合格するっ！！この2割の努力、10点の小テストならたった2点の努力、これがとても、とても、とても、とても、とても、と一つとても大切なんです！それこそ、日南高校の「EXCELSIOR」ですよ！！より高く。今回は、良しとされるものよりも少しだけでも高く。それが大切です。先生は、日南高校のこの言葉、すごく好きです。

そもそも何故小テストに絶対合格みたいな感じになったかというですね。先生は、小テストなんていつも10点中2～5点ぐらいのもだったんですけど、あるときまたま理科の小テストで満点が取れたんです(友達との交換採点なので、友達が採点ミスをしていたと思います)。そのとき、理科の先生が褒めてくれたんです。それだけです。でも、むちゃくちゃ嬉しかったんですよ。そこから変わりましたね。だから、私もそんなふうに褒める先生にならんといかんですね。ということで、私は君たちの良いところや変化を見つけられるよう、いつもじっと観察してますからね(←怪しい人や…)。

とにかくにも、新生活が始まりました。皆それぞれ出来ないこと、苦手なことがいっぱいあります(先生も)。でも、今から変われば良いんです！！変えていきましょう！！

【週行事予定】

月	日	曜	行事予定	FT	課外	備考
5月	8	土	土曜講座 A ポキャコン I	×	×	8:15 登校
	9	日				
	10	月		○	×	8:15 登校
	11	火	検尿(2次)	○	×	8:15 登校
	12	水		×	×	8:15 登校
	13	木	中間考査 ①自習 ②英語 ③地学基礎	×	×	8:15 登校
	14	金	中間考査 ①自習 ②国語 ③数学 部活動生集会 13:40-	×	×	8:15 登校
	15	土				
	16	日				
	17	月	眼科検診 13:00-	×	C	7:25 登校
	18	火		×	C	7:25 登校
	19	水		×	C	7:25 登校
	20	木	⑦生徒会役員選挙立会演説会・投票	×	C	7:25 登校
	21	金		×	C	7:25 登校